

令和4年度予算が可決されました

→財政課(内552)

令和4年度予算は予算特別委員会で審査され、3月22日の本会議で可決成立しました。

一般会計の予算総額は503億5,705万円、前年度に比べて18億3,908万2千円(3.5%)の減となり、過去最大となった前年度予算に比べれば減となったものの、過去2番目の規模となりました。全ての事業について、事業目的に対する有効性と実施方法の妥当性の分析、費用対効果の検証を徹底し、ゼロベースからの真に必要な経費の計上に努めるとともに、コ

ナ禍における感染症拡大防止策はもとより、行政サービスの一層の向上を図りました。

特別会計の予算総額は237億5,276万4千円となり、一般会計と合わせた全会計の総額は741億981万4千円と、前年度に比べて9億7,450万4千円(1.3%)の減となっています(下水道事業は、地方公営企業法の財務規定の適用により会計方式が公営企業会計に移行しているため、予算総額から除いています)。

全会計予算の対前年度比較

単位=千円

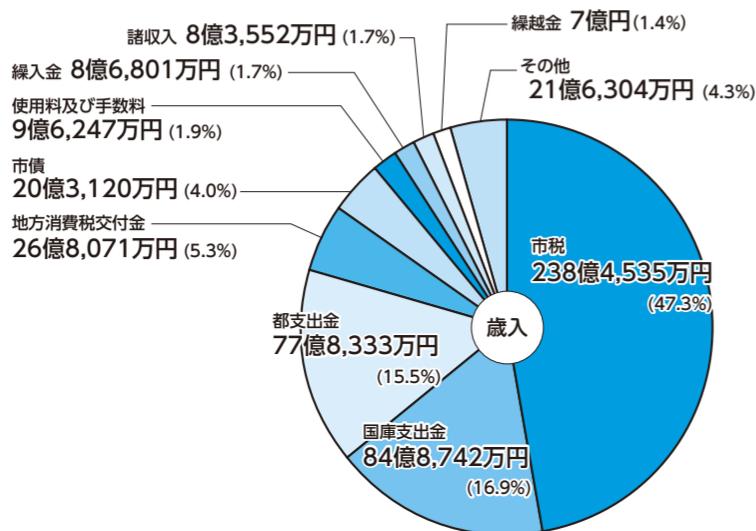
会計区分	令和4年度	令和3年度	増減	増減率
一般会計	50,357,050	52,196,132	-1,839,082	-3.5%
国民健康保険特別会計	11,247,326	10,829,948	417,378	3.9%
介護保険特別会計	9,320,126	9,066,409	253,717	2.8%
後期高齢者医療特別会計	3,185,312	2,991,829	193,483	6.5%
合計	74,109,814	75,084,318	-974,504	-1.3%

単位=千円

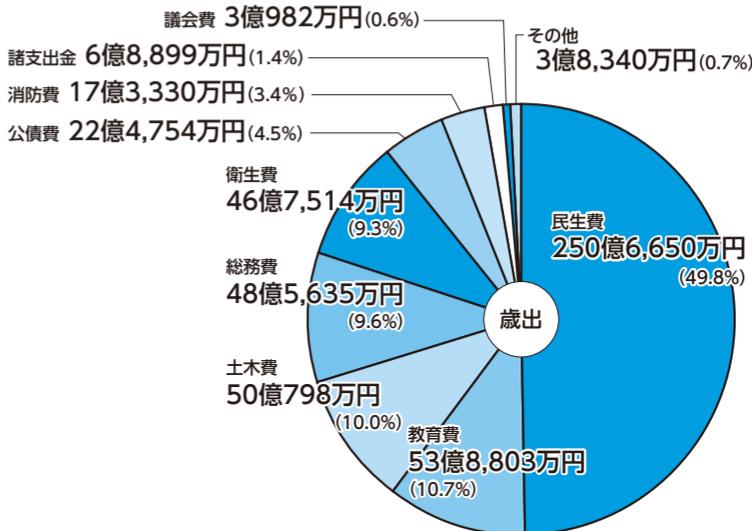
会計区分	令和4年度	令和3年度	増減	増減率	
下水道事業会計	収益的収入	2,491,416	2,504,867	-13,451	-0.5%
	収益的支出	2,909,665	2,896,527	13,138	0.5%
	資本的収入	921,318	534,130	387,188	72.5%
	資本的支出	1,340,738	1,155,809	184,929	16.0%

一般会計歳入・歳出予算

一般会計歳入予算 503億5,705万円



一般会計歳出予算 503億5,705万円



一般会計性質別経費 前年度比較

単位=千円

	消費的経費					投資的経費				その他	合計
	人件費	物件費	扶助費	維持補修費	補助費等	貸付金	積立金	繰出金	事業費	公債費その他	
令和4年度	7,847,945	9,953,983	15,388,910	365,569	5,112,864	6,027	682,968	4,388,652	4,212,590	2,397,542	50,357,050
令和3年度	7,859,281	9,899,251	15,001,692	258,314	5,056,663	4,083	573,423	4,225,691	6,990,039	2,327,695	52,196,132
増減	-11,336	54,732	387,218	107,255	56,201	1,944	109,545	162,961	-2,777,449	69,847	-1,839,082
増減率	-0.1%	0.6%	2.6%	41.5%	1.1%	47.6%	19.1%	3.9%	-39.7%	3.0%	-3.5%

今年度の主な事業

都市像(*)	主な事業内容と予算額	都市像(*)	主な事業内容と予算額	
ひとと文化を育むまち (子ども・学び・文化) 予算額 1,246,631千円	<ul style="list-style-type: none"> ■小学校35人学級施設整備事業 291,295千円 公立小学校の学級編制標準が段階的に35人以下に引き下げられることに伴い、校舎増築工事や特別教室の改修等を行い、教育環境の整備を進めていきます ■義務教育就学児医療費助成拡大事業 19,628千円 制度拡大として、令和4年10月から、小学4年生から中学3年生までの保護者の所得制限を撤廃し、医療費助成を行います。対象者には勧奨通知を送付し、申請に基づいて医療証を交付します ■武蔵国分寺跡史跡指定100周年記念事業 14,426千円 令和4年は、大正11年(1922年)に武蔵国分寺跡が国の史跡指定を受けてから100周年の節目に当たります。過去の歴史に学び、その歴史的意義を改めて周知し、郷土の宝である武蔵国分寺跡を未来につないでいくため、オープニングイベントを皮切りに記念講演会や特別企画展示などさまざまな事業を実施し、市を挙げて武蔵国分寺跡史跡指定100周年記念事業に取り組みます ■国分寺市すべての人を大切にすまち宣言事業 210千円 国分寺市すべての人を大切にすまち宣言制定を契機に、共生社会の実現をテーマとする講演会の開催や東京レインボープライドへの出展、若年層セクシュアル・マイノリティ支援事業を実施します 	いきいき健やかなまち (保健・福祉) 予算額 724,766千円	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者肺炎球菌ワクチン任意予防接種事業 10,955千円 高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことのある65歳以上の市民を対象に、回数の制限なく再接種費用の一部を助成します ■新型コロナウイルス感染症予防接種事業 422,372千円 新型コロナウイルスワクチンの3回目接種(追加接種)を実施します 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■脱炭素社会形成推進事業 6,910千円 2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、市域全体を対象とした計画の策定等に係る基礎調査、友好都市などと連携した取り組みの検討・調整を実施します ■バリアフリー基本構想推進事業 8,868千円 国分寺市バリアフリー基本構想に基づき、重点整備地区の生活関連経路や施設などのバリアフリー化を図るため、市の特定事業計画を作成します ■(仮称)西元町一丁目インクルーシブ公園整備事業 13,706千円 都立武蔵国分寺公園に隣接する西元町一丁目の普通財産用地に関して、誰でも遊べる遊具などを設置するなどのインクルーシブな公園整備に向けた基本計画を策定し、基本設計・実施設計を行います 		心安らぐ快適なまち (くらし・環境) 予算額 2,683,641千円	<ul style="list-style-type: none"> ■新庁舎建設事業 762,410千円 令和6年度竣工に向け、令和3年度から引き続き実施設計を行った上で、本体工事に着手するとともに、什器や付帯設備に関して、概略設計を行います。また本体工事に先立ち、埋蔵文化財発掘調査を実施します ■デジタル化の推進事業 38,282千円 住民基本台帳などの基幹系情報システムの標準化・共通化、市民課窓口や公共施設予約に係るキャッシュレス決済の導入、電子図書館の導入など行政のデジタル化に向けた取り組みを推進していきます
	<ul style="list-style-type: none"> ■多文化共生×国分寺事業 2,193千円 東京2020大会後のレガシーとして国際交流や多様性理解の取り組みを継承するため、国際姉妹都市やホストタウン相手国の文化・食・スポーツなどを知る交流事業を実施します ■買物困難者支援事業 1,520千円 日常の買物に困難を感じている方に向けて、商工会が実施する移動販売車による出張販売などを支援します ■農業施設の整備等に取り組む農業者支援事業 25,874千円 都市農地の保全・創出と農業経営力の強化を図るため、防災兼用農業井戸やパイプハウスなどの整備を支援し、持続可能な農業と農業経営力の強化を推進します 			<ul style="list-style-type: none"> ■未来につながる持続可能なまち(公共経営) 841,372千円

(*) 総合ビジョンに掲げる未来のまちの姿を実現するための5つの都市像